

# 世界好利回りC Bファンド2017-07 (為替ヘッジなし) (限定追加型)

追加型投信／内外／その他資産（転換社債）

作成対象期間：2019年7月30日～2020年7月29日

第 3 期 決算日：2020年7月29日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
当ファンドでは、世界好利回りC Bマザーファンド2017-07受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の転換社債等に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 第3期末 (2020年7月29日)

基準価額	9,976円
純資産総額	1,490百万円
騰落率	-2.5%
分配金合計 <sup>(*)</sup>	0円

(\*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に  
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで  
閲覧およびダウンロード

**MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# 運用経過

第3期：2019年7月30日～2020年7月29日

## 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第3期首	10,235円
------	---------

第3期末	9,976円
------	--------

既払分配金	0円
-------	----

騰落率	-2.5%
-----	-------

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.5%の下落となりました。

### ▶ 基準価額の変動要因

#### 下落要因

Whiting Petroleum (米国の石油・ガス探鉱会社) 等の個別銘柄を、価格が大きく下落したところで売却し損失を確定したことや、米ドルが対円で下落したこと等が基準価額の下落要因となりました。

2019年7月30日~2020年7月29日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	109	1.078	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(72)	(0.715)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(33)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	3	0.028	(b)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(2)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.005)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	112	1.106	

期中の平均基準価額は、10,104円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

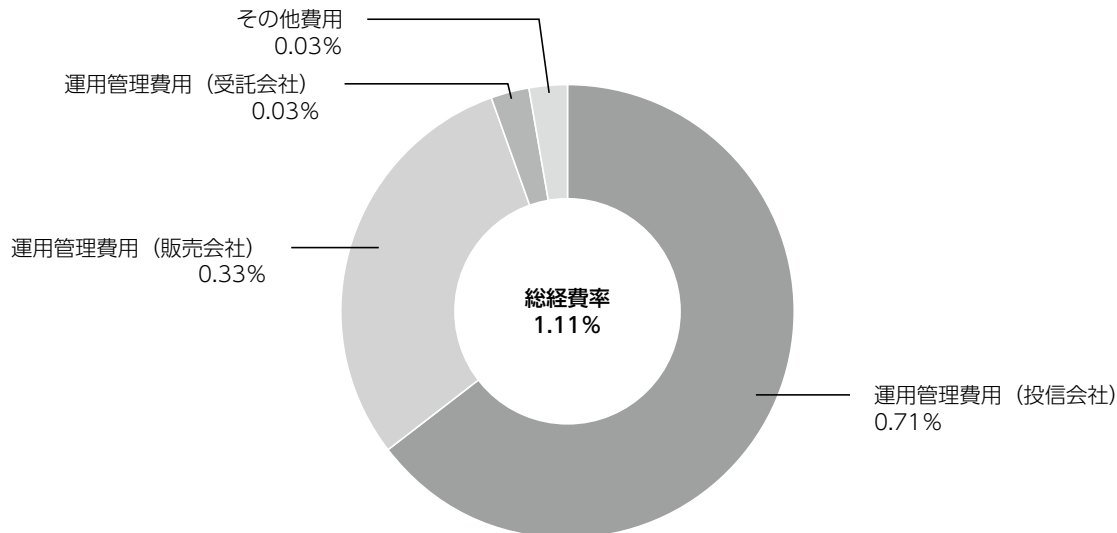
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.11%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2015年7月29日～2020年7月29日

## 最近5年間の基準価額等の推移について



## 最近5年間の年間騰落率

	—	—	2017/7/31	2018/7/30 決算日	2019/7/29 決算日	2020/7/29 決算日
基準価額 (円)	—	—	9,962	10,100	10,235	9,976
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	—	—	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	—	—	1.4	1.3	-2.5
純資産総額 (百万円)	—	—	6,756	5,463	2,947	1,490

※騰落率および期間分配金合計については、年間の値を表示しており、期間が1年に達していない場合には表示していません。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第3期：2019年7月30日～2020年7月29日

## 投資環境について

### ▶ グローバルC B市況

**グローバルC B市況は上昇しました。**

2020年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスの世界的感染拡大等を背景に株式市況が下落したこと等から、グローバルC B市況は下落しました。その後、期末にかけて、欧米での段階的な経済活動再開や新型コロナウイルス治療薬開発の進展期待等を受けて投資家心理が改善したこと等から世界的に株式市況が上昇しました。また、債券市況も、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和策の長期化観測等を背景に米国の長期金利が低下したこと等から上昇し、グローバルC B市況は上昇しました。その結果、期を通じてみると、グローバルC B市況は上昇しました。

### ▶ 為替市況

**米ドルは対円で下落、ユーロは対円で上昇しました。**

新型コロナウイルスの世界的感染拡大を受けて金融市場が不安定となるなか、米ドル需要の高まり等から米ドル高となる局面があったものの、米国の長期金利低下に伴う日米金利差縮小等が下落要因となり、米ドルは対円で下落しました。新型コロナウイルス感染拡大を受けた欧州域内の景気回復策の一環である欧州復興基金案に対する期待の高まり等を背景に、ユーロは対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 世界好利回りC Bファンド2017-07（為替ヘッジなし）（限定追加型）

当ファンドは、世界好利回りC Bマザーファンド2017-07受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のC B等を高位に組み入れる運用を行いました。

### ▶ 世界好利回りC Bマザーファンド2017-07

主として、日本を含む世界各国のC B等を高位に組み入れる運用を行いました。保有銘柄は原則継続保有しましたが、組入銘柄が償還となった場合や運用者の判断により銘柄売却をした場合などには、信用状況や価格水準、流動性などを勘案しつつ、相対的に利回りが高いと判断した銘柄に再投資を行いました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第3期
	2019年7月30日～2020年7月29日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	406

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 世界好利回りC Bファンド2017-07 (為替ヘッジなし) (限定追加型)

マザーファンドへの投資を通じて、主として日本を含む世界各国のC B等を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行います。

用者の判断により銘柄売却をした場合などには、原則として、信託期間内に償還または繰上償還請求可能日を迎える銘柄に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行う方針です。

### ▶ 世界好利回りC Bマザーファンド 2017-07

足元では、段階的な経済活動再開による景気回復期待や新型コロナウイルス治療薬開発の進展期待が高まっています。また、新型コロナウイルスの感染拡大の第2波や米中関係の悪化が懸念される状況でもあり、経済環境は一進一退の展開が想定されますが、F R Bや欧州中央銀行(E C B)等、各国の中央銀行による大規模な金融緩和策や各国の財政政策等の積極的な対策への期待が市場を下支えすると予想されます。市場の不透明性は今後数か月続く可能性があります。このような中で相対的に利回り水準が高いC Bに対する投資家の需要は根強いと見ています。

今後の運用につきましては、原則として償還または繰上償還請求可能日まで保有することを基本として、保有銘柄の信用状況などを継続的に注視していきます。なお、組入銘柄が償還となった場合や運

# お知らせ

## ▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

## ▶ その他

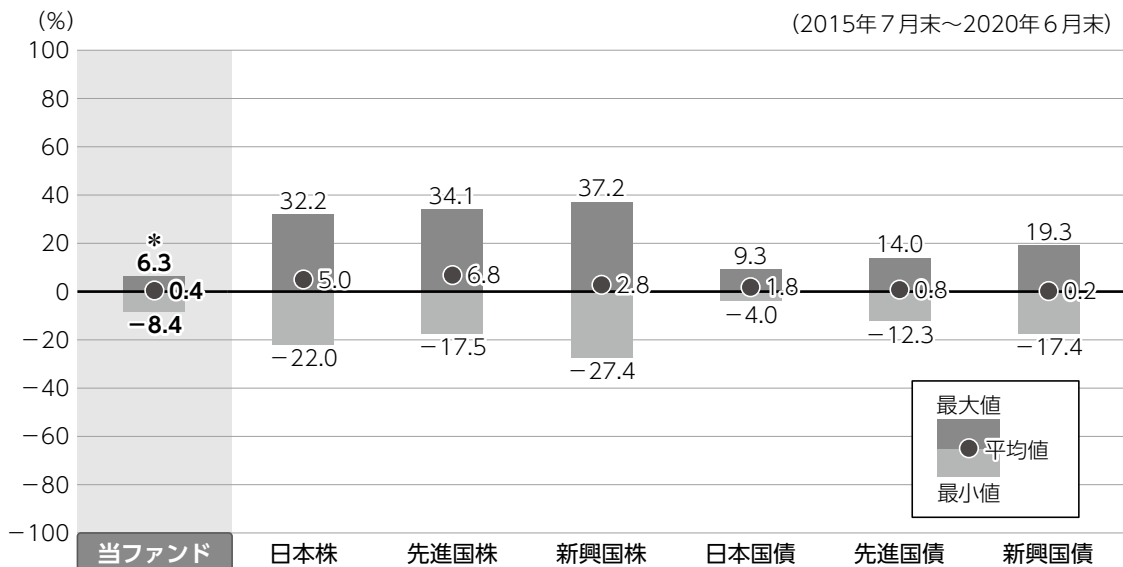
- ・該当事項はありません。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。  
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufig.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

# 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（転換社債）
信託期間	2022年7月26日まで（2017年7月27日設定）
運用方針	<p>世界好利回りC B マザーファンド2017-07受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の転換社債等に投資を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドの転換社債等の運用にあたっては、ロンバー・オディエ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>
主要投資対象	<p>■当ファンド 世界好利回りC B マザーファンド2017-07受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■世界好利回りC B マザーファンド2017-07 日本を含む世界各国の転換社債等を主要投資対象とします。</p>
運用方法	日本を含む世界各国の転換社債等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p> </div>

# ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2015年7月から2020年6月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

\*ファンドについては2018年7月～2020年6月の同様の騰落率を表示したものです。

## 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

# 当該投資信託のデータ

2020年7月29日現在

## 当該投資信託の組入資産の内容

### 組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第3期末 2020年7月29日
世界好利回りC B マザーファンド2017-07	99.0%

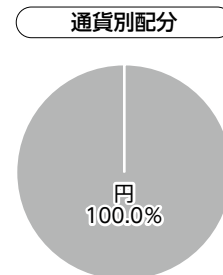
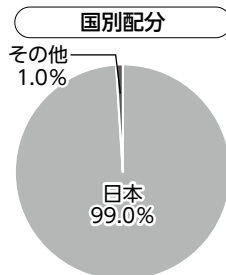
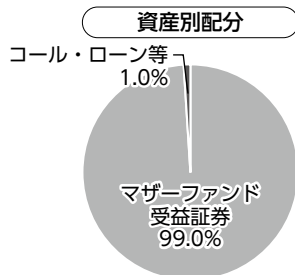
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

### 純資産等

項目	第3期末 2020年7月29日
純資産総額 (円)	1,490,432,779
受益権口数 (口)	1,493,997,527
1万口当たり基準価額 (円)	9,976

※当期中において追加設定元本は 0円  
同解約元本は1,385,909,652円です。

### 種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

※【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

291322

2020年7月29日現在

組入上位ファンドの概要

世界好利回りC Bマザーファンド2017-07

基準価額の推移

2019年7月29日～2020年7月29日



1万口当たりの費用明細

2019年7月30日～2020年7月29日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a) その他費用	3	0.025
( 保管費用 )	(2)	(0.020)
( その他 )	(1)	(0.005)
合計	3	0.025

期中の平均基準価額は、10,374円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

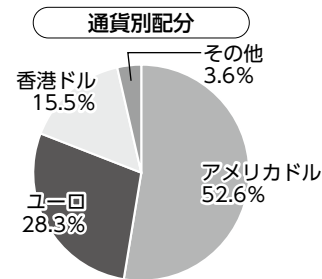
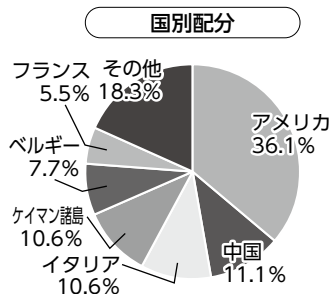
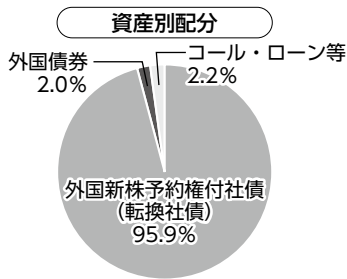
(組入銘柄数：22銘柄)

	銘柄	種類	国	業種/種別	比率(%)
1	1.125 TELECOM ITA 220326	外国新株予約権付社債 (転換社債)	イタリア	社債	9.4
2	4.95 PROSPECT CAP 220715	外国新株予約権付社債 (転換社債)	アメリカ	社債	9.0
3	0 ANGANG STEEL CO 230525	外国新株予約権付社債 (転換社債)	中国	社債	9.0
4	3.75 ARES CAPITAL 220201	外国新株予約権付社債 (転換社債)	アメリカ	社債	8.4
5	0 BEKAERT SA 210609	外国新株予約権付社債 (転換社債)	ベルギー	社債	7.7
6	4.375 HERCULES CA 220201	外国新株予約権付社債 (転換社債)	アメリカ	社債	7.3
7	4.25 CHINA EVERGR 230214	外国新株予約権付社債 (転換社債)	ケイマン諸島	社債	6.4
8	1 TWITTER INC 210915	外国新株予約権付社債 (転換社債)	アメリカ	社債	4.2
9	0 POSEIDON FINANC 250201	外国新株予約権付社債 (転換社債)	ケイマン諸島	社債	4.2
10	3.375 LENOVO GROU 240124	外国新株予約権付社債 (転換社債)	香港	社債	3.9

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) でご覧いただけます。

種別構成等



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等 (国内外) を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

# 指数に関して

## ▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ●東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

### ●MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●NOMURA-BPI (国債)

NOMURA-BPI (国債) とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI (総合) のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ●FTSE世界国債インデックス (除く日本)

FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信